

初めてのテスト週間 勉強する習慣を身につけよう

体育祭が終わったら、すぐにテスト週間突入です。次は「勉強」に意識を高めていきましょう。みんなにとっては、初めてのテスト週間と定期テスト。何をしたらいいのかわからない、という人もいるのではないのでしょうか。先生が考える「中学校1年生テスト週間の勉強の4つのポイント」をお伝えします。

1. 集中して勉強する時間を確保する

実力をつけるための大前提は、「勉強をする時間」です。10分間勉強をして「たくさん勉強した」とはなりません。もちろん、だらだら勉強をして、時間だけが過ぎていくのはだめですが、まずはある程度の勉強時間を自分で確保しましょう。そのためには、ゲームやテレビを見る時間、のんびりしている時間を少なくする必要がありますでしょう。また、学校での休み時間を活用するなどの「すきま時間」を上手に使うことも、勉強時間の確保につながります。また、勉強できる環境を作ることも大切です。スマホが気になっては勉強に集中できません。自分なりに「今日はたくさん勉強できたな」と思える一日を過ごせるように、自分の生活を工夫しましょう。

中1テスト週間 勉強のポイント

1. 集中して勉強する時間を確保する
2. まずは提出物を終わらせる
3. 苦手な部分、まちがえた問題を解き直す
4. 繰り返し同じ問題を解く

2. まずは提出物を終わらせる

各教科、定期テストの提出物があります。まずはその提出物から取りかかることをおすすめします。提出課題は、必ずテスト範囲の部分になっています。ですので、提出物に取り組むことで、そのままテスト勉強になるのです。もちろん、適当にやっていると力になりません。わからない問題は教科書や解説を見て、理解することも大切です。

3. 苦手な部分、まちがえた問題を解き直す

提出物が終わったら、今回のテスト範囲の中で苦手だと感じる部分や、まちがえたところをもう一度解き直しましょう。わからない場合は、友達や先生に聞いて、少しでも理解する努力をし、自分の実力を上げていきましょう。

4. 繰り返し同じ問題を解く

問題集を一回解いて終わり、ではもったいありません。繰り返し同じ問題を解くことで、一回目は解けたけど忘れてしまっていること、勘ちがいして覚えていることなどのミスに気づくことができます。また、解き方も覚え、類似問題が出たときにも対応できるようになります。「継続は力なり」です。



上記のポイントを意識して勉強をしていくことで、自分の集中できる時間や自分の解くスピードがわかってきて、勉強の計画を立てやすくなったり、自分なりの勉強方法を見つけたりできるようになります。勉強方法がわからない、という人は、まずは「いい」と感じたやり方をやってみましょう！やってみて、それが合っているかどうか考えたり、自分なりにアレンジしたりしていけば大丈夫。**いろいろな工夫をして、自分の実力を高める勉強方法を身につけていきましょう！**